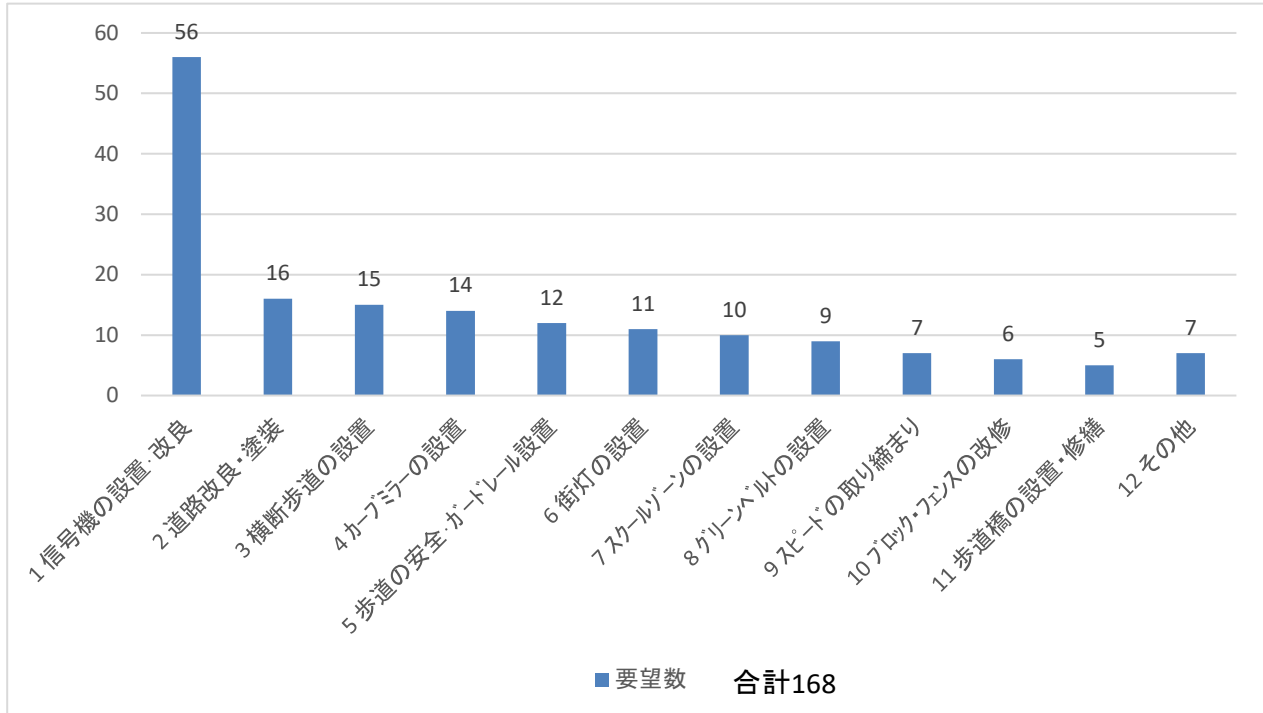


勤務時間を除いた在校等時間が80時間を超える教職員の状況

	令和元年6月		令和2年6月		令和3年6月	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
小学校	71人	11.7%	133人	22.1%	54人	9.3%
中学校	122人	33.8%	127人	34.4%	99人	27.3%
小・中 合計	193人	19.9%	260人	26.8%	153人	16.2%

① 平成31年度 市PTA連合会からの危険箇所要望内容

出典：広報広聴課



参考) 令和2年度はコロナ禍により要望活動休止
令和3年度は、6月24日付けで190件の要望が市に提出

② カーブミラー・道路照明灯・路面標示の要望件数、実施数、実現率

出典：交通防犯課

年度	カーブミラー				道路照明灯				路面標示			
	30年	31年	2年	計	30年	31年	2年	計	30年	31年	2年	計
要望数	133	141	154		102	105	98		120	131	118	
実施数	55	44	32	131	80	70	74	224	93	98	69	260
実現率	41.40%	31.20%	20.70%		78.40%	66.70%	75.50%		77.50%	74.80%	58.40%	

上教学保第 380 号
令和 3 年 7 月 6 日

各上尾市立小・中学校長 様

上尾市教育委員会教育長

登下校時における児童生徒の安全確保について（通知）

このことについて、別添写し（令和 3 年 7 月 1 日付教保体第 652 号）のとおり、埼玉県教育委員会教育長から通知がありました。

つきましては、関係資料を送付しますので、児童生徒の安全確保について、改めて配意願います。

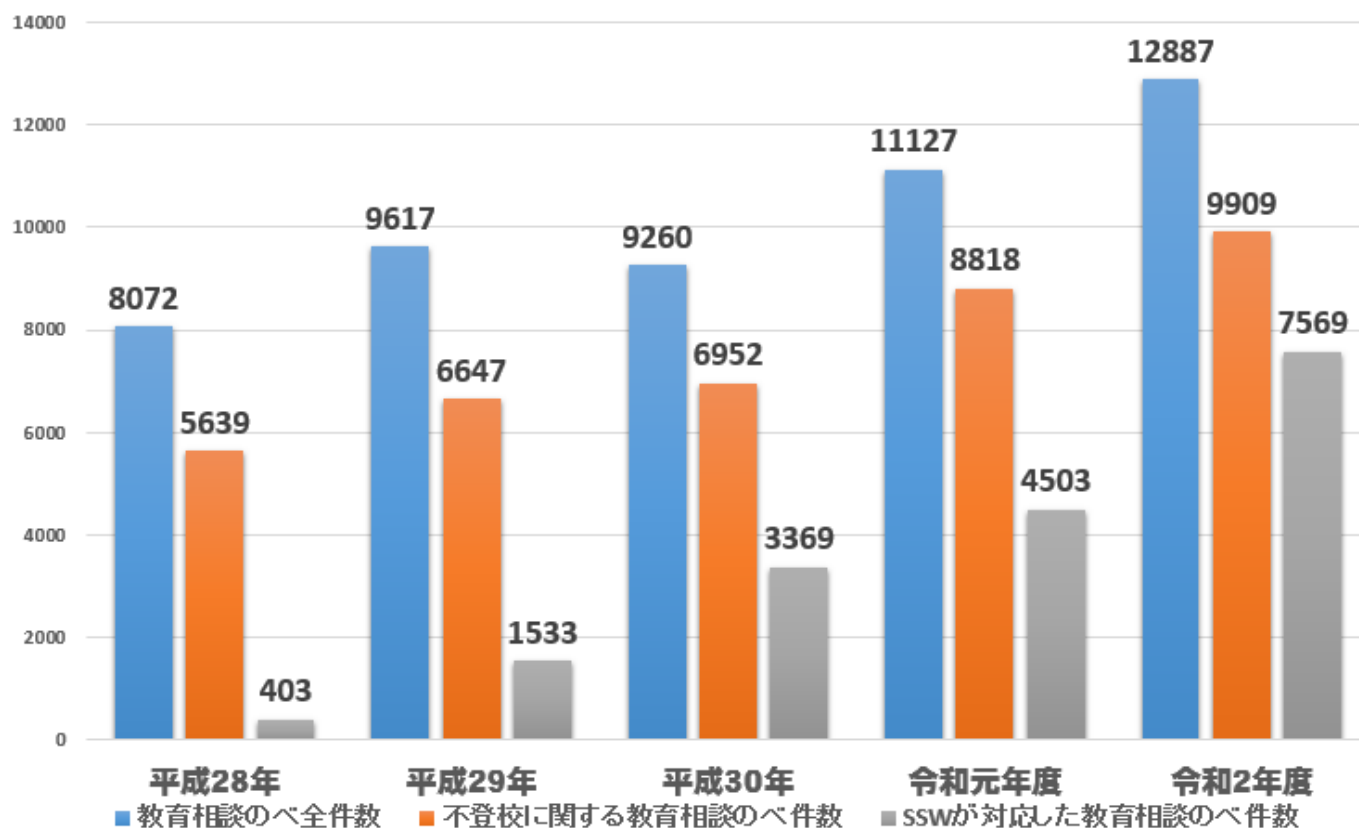
なお、既に P T A により、通学路危険箇所改善要望書を提出いただいておりますが、これらの要望以外に、改善を要すべき危険箇所がありましたら、下記のとおり報告願います。

記

- 1 提出内容 別紙「通学路における危険箇所について」
- 2 提出方法 電子メール(a2611148@city.ageo.lg.jp)
- 3 提出期限 令和 3 年 7 月 13 日（火）
- 4 その他 該当箇所がない場合は、提出不要です。

担当：学校保健課 森田
電話：775-9683
FAX：775-5633

I - 1 不登校の現状について



I - 2 いじめの現状について

いじめ認知件数及び解消件数

(令和3年6月30日時点)



	令和3年度認知	令和3年度解消 (昨年度認知事案も含む)	取り組み継続中 (昨年度認知事案も含む)
小学校	193件	110件	264件
中学校	45件	11件	72件

※いじめ重大事態事案（現在取組中） 小学校0件 中学校3件

教育センターにおける相談 ～個別相談から学校適応指導教室へ～



令和3年度

不登校対策リーフレット

寄り添う つながる 支える
～安心できる居場所づくりのために～

スクールソーシャルワーカー（SSW）による支援

スクールソーシャルワーカー(SSW)対応相談件数



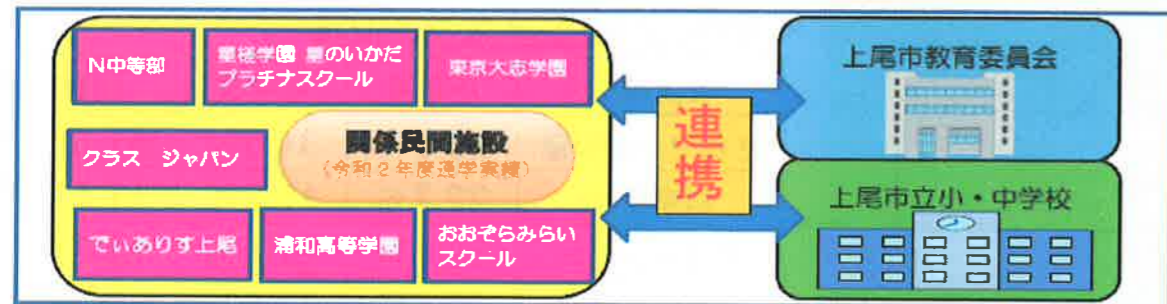
増え続ける需要

年度	H28	H29	H30	R1	R2
SSW人数	2	3	4	4	8
派遭件数	7	25	25	23	40

＜連携した関係機関＞
医療機関 生活支援課
子ども家庭総合支援センター
保健センター 児童相談所
上尾市立小・中学校 等

上尾市教育委員会と民間施設との連携について

- 担当者の顔合わせ
年度当初、関係民間施設訪問を行い、顔合わせを行う
- 活動報告書の共有
民間施設から学校に送付される月例の活動報告書を共有する
- 民間施設の活動把握
民間施設に随時訪問し、特徴的な活動や施設を参観し、実態を把握する
- 定期的な状況把握
年間3回、電話で児童生徒数、通学状況等の確認及び連携について協議をする



上尾市立小・中学校と民間施設との連携について

- 担当者の顔合わせ
関係民間施設担当者が学校訪問等により連絡を取り、顔合わせを行う
- 報告書で活動状況把握
民間施設から学校に送付される月例の活動報告書で把握する
- 出席状況の活動把握
民間施設の出席状況、児童生徒の通学状況を電話で確認する



上尾市教育委員会 教育センター

上尾市の不登校対策について



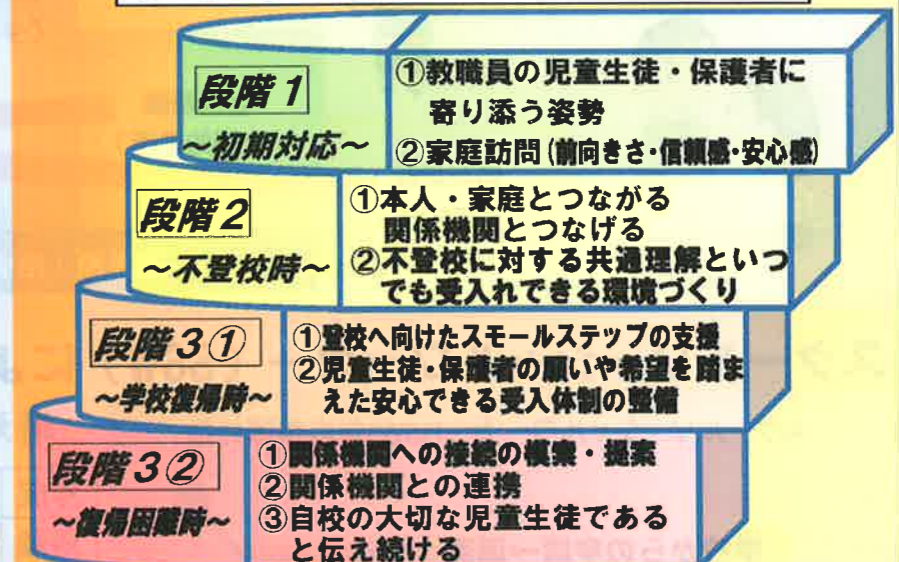
新規不登校を出さない(未然防止)

- 一人一人に居場所のある温かい学級づくり
- 欠席時の適切な対応
- 教職員の手引き(不登校・特別支援教育)
- 不登校対策事業講演会(年1回開催)
- さわやか相談室の設置
- 調査(欠席状況調査・学校生活アンケート等)

<上尾市不登校対策スタンダード>

- 新規の不登校児童生徒を生み出さない各校の組織的取組
 - 不登校対策チームの常設とチーム会議の定期開催
 - 全職員による不登校対策研修会の実施
- 自校の大切な児童生徒であることを念頭においた社会的自立を目指した支援
 - 継続的で定期的な連絡や家庭訪問の実施
 - 児童生徒や家庭の状況に応じた関係機関等との連携

継続不登校への校内支援例



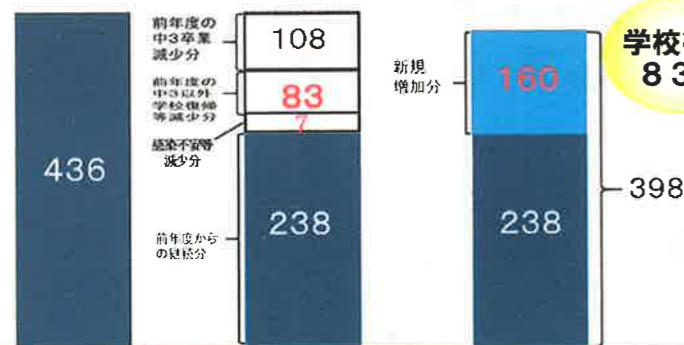
1 上尾市の不登校等の現状

上尾市の不登校・長期欠席児童生徒数の推移(H27~)



平成27年頃から上昇傾向が続いていたが、令和2年度末には減少した。引き続き、上尾市の喫緊の課題である。

令和元年度末 令和2年度当初 令和2年度末



令和2年度末の新規不登校児童生徒数は、160名(40.2%)であり、新たな不登校を生み出さないことが不登校対策において重要である。

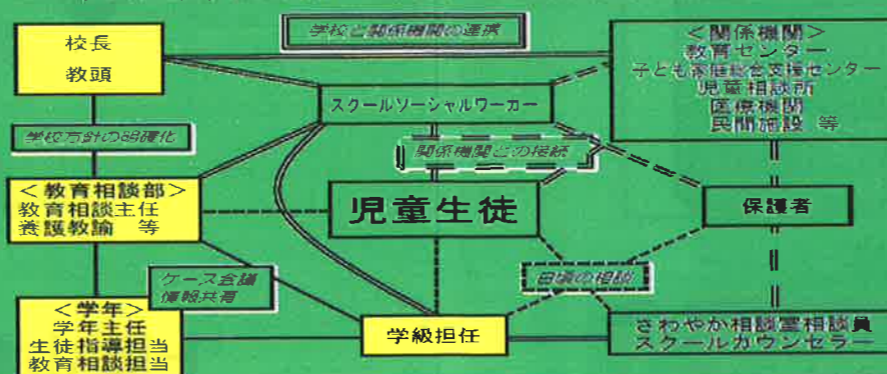
2 不登校・長期欠席の要因と割合(令和2年度)

【小学校】不登校 44人		【中学校】不登校 209人		合計人数
欠席状況	人数	欠席状況	人数	
人間関係	4	人間関係	14	18
遊び・非行	1	遊び・非行	3	4
無気力	12	無気力	75	87
不安	26	不安	109	135
その他	1	その他	8	9

【小学校】長期欠席 68人		【中学校】長期欠席 77人		合計人数
病気	人数	病気	人数	
病気	42	病気	62	104
経済的理由	0	経済的理由	0	0
その他(家庭の事情含)	26	その他(家庭の事情含)	15	41

3 校内支援体制の例

5 校内支援体制の例 ~組織的に支援を進めるために~



4 関係機関との連携実績

<関係機関等連携率の経年変化>

年度	小学校	中学校	合計
平成29年度	63.6%	56.7%	58.0%
平成30年度	73.3%	61.9%	63.3%
令和元年度	77.8%	66.2%	67.9%
令和2年度	86.4%	67.3%	69.6%

(連携率=関係機関につながっている児童生徒数/不登校児童生徒数)

<令和2年度連携状況内訳>

連携機関	小学校	中学校	合計
さわやか相談室	20.5%	34.0%	31.6%
別室登校	22.7%	16.3%	17.4%
教育センター	59.1%	27.8%	33.2%
その他の機関	29.5%	30.6%	30.4%

※複数機関との連携あり